

# 尼崎市提案型事業委託評価表

作成日 平成27年4月1日

<b>事業名</b>	あまがさき環境オープンカレッジ推進事業・環境学習支援用品や図書等の整備 (環境保全の啓発・活動支援事業の一部)
<b>事業者の名称</b>	NPO法人 あまがさき環境オープンカレッジ
<b>契約期間</b>	平成26年 4月 1日 ~ 平成27年 3月31日 ( 1 年目)
<b>業務の概要</b>	あまがさき環境オープンカレッジ事業に係る事務局業務等
<b>所管課・課長名</b>	経済環境局 環境部 環境創造課 吉岡 辰郎
<b>評価対象期間</b>	平成26年 4月 1日 ~ 平成27年 2月28日

評価項目	説明	評価	評価コメント
<b>1 事業の効果</b>			
市民サービス	市民サービス向上の取組がされているか	A	市民一人ひとりに対し、時間をかけて丁寧に対応することで、個々のニーズにあったサービスを提供している。
市民ニーズ	市民ニーズが的確に把握されているか		
シチズンシップ等の向上	市民のシチズンシップや団体の公共的分野を担う力の向上につながっているか		
地域経済活性化	地域経済の活性化への配慮がされているか		
経費節減等	効率化、経費節減の取組がされているか		
<b>2 事業実施状況</b>			
計画性・透明性	計画的に事業が実施され透明性が確保されているか	A	事業計画書に基づき、事業を実施している。収支状況も良好である。
収支状況	収支状況が適切かつ良好であるか		
<b>3 事業執行体制</b>			
人員配置	合理的な配置であるか	B	各種マニュアルの整備が必要である。
危機管理	事故時等の体制等が整備されているか		
情報管理	個人情報等の管理が適切であるか		

<b>主に取組んでいる事業内容・進捗状況</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境学習・活動の拠点施設を駅前に開設・運営</li> <li>・あまがさき環境オープンカレッジの事務局業務</li> <li>・環境関連図書・環境学習支援用品の管理・貸出・補充</li> </ul>

<b>取組んでいる事業内容等の評価</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・拠点施設を駅前に移転し、土日も営業することにより、来館者数を飛躍的に増やした。</li> <li>・市民自らがあまがさき環境オープンカレッジの事務局業務を担うことにより、環境活動における市民の主体性が向上した。</li> <li>・同じ市民目線で市民の環境活動をサポートできるようになったため、ニーズにあった活動の支援ができるようになった。</li> </ul>

<b>総合評価</b>	<b>評価の理由、今後の課題等</b>
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・拠点施設を駅前に移転し、土日も営業することにより、来館者数を飛躍的に増やした。</li> <li>・市民目線で市民の環境活動を丁寧にサポートするため環境活動のネットワークが広がった。</li> <li>・今後は、委託業務をより確実に遂行するため、各種マニュアルの整備を進める必要がある。</li> </ul>

\* 評価は、A～Dの4段階評価とする。

\* 確認調査の結果をチェックリストに記入する。更に1～3の大項目ごとに評価を行った後、総合評価を行うこと。

\* (評価項目1) 行政実施時と比較して、A:非常に効果があった。 B:効果があった。 C:同等の実施水準であった。 D:実施水準が下がった。

\* (評価項目2,3) A:非常に良好であった。 B:良好であった。 C:やや改善の余地があった。 D:多くの改善すべき点が見受けられた。

# 尼崎市提案型事業委託評価表

作成日 平成28年3月29日

事業名	あまがさき環境オープンカレッジ推進事業・環境学習支援用品や図書等の整備 (環境保全の啓発・活動支援事業の一部)		
事業者の名称	NPO法人 あまがさき環境オープンカレッジ		
契約期間	平成27年 4月 1日 ~ 平成28年 3月31日 ( 2 年目)		
業務の概要	あまがさき環境オープンカレッジ事業に係る事務局業務等		
所管課・課長名	経済環境局	環境部	環境創造課 吉岡 辰郎
評価対象期間	平成27年 4月 1日 ~ 平成28年 2月29日		

評価項目	説明	評価	評価コメント
<b>1 事業の効果</b>			
市民サービス	市民サービス向上の取組がされているか	A	市民一人ひとりに対し、時間をかけて丁寧に対応することで、質の高い市民サービスを維持している。
市民ニーズ	市民ニーズが的確に把握されているか		
シチズンシップ等の向上	市民のシチズンシップや団体の公共的分野を担う力の向上につながっているか		
地域経済活性化	地域経済の活性化への配慮がされているか		
経費節減等	効率化、経費節減の取組がされているか		
<b>2 事業実施状況</b>			
計画性・透明性	計画的に事業が実施され透明性が確保されているか	A	事業計画書に基づき、事業を実施している。収支状況も良好である。
収支状況	収支状況が適切かつ良好であるか		
<b>3 事業執行体制</b>			
人員配置	合理的な配置であるか	B	危機管理・情報管理に係るマニュアルが整備され、事業執行体制の改善が図られている。
危機管理	事故時等の体制等が整備されているか		
情報管理	個人情報等の管理が適切であるか		

<b>主に取組んでいる事業内容・進捗状況</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境学習・活動の拠点施設を駅前に開設・運営</li> <li>・あまがさき環境オープンカレッジの事務局業務</li> <li>・環境関連図書・環境学習支援用品の管理・貸出・補充</li> </ul>

<b>取組んでいる事業内容等の評価</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・拠点施設を駅前に移転し、土日も営業することにより、来館者数は委託前よりも非常に多い数で推移している。</li> <li>・平成27年度は拠点施設での講座を多数開催し、市民への拠点施設の周知・浸透を図った。</li> <li>・市民活動団体があまがさき環境オープンカレッジの事務局業務を担うことにより、環境活動における市民の主体性が向上している。</li> <li>・同じ市民目線で市民の環境活動をサポートするようになったため、ニーズにあった活動の支援ができるようになった。</li> <li>・講座参加者の要望を聴いて、講座の実施に反映している。</li> <li>・各種マニュアルを整備し、機能的な運営に取り組んでいる。</li> </ul>

総合評価	評価の理由、今後の課題等
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・拠点施設での講座を多数開催することで、拠点施設の市民への周知・浸透を図っている。</li> <li>・市民目線で市民の環境活動を丁寧にサポートするため、環境活動のネットワークが広がった。</li> <li>・市民の要望を丁寧に聞き取り、事業内容に反映させている。</li> </ul>

\* 評価は、A～Dの4段階評価とする。

\* 確認調査の結果をチェックリストに記入する。更に1～3の大項目ごとに評価を行った後、総合評価を行うこと。

\* (評価項目1) 行政実施時と比較して、A:非常に効果があった。 B:効果があった。 C:同等の実施水準であった。 D:実施水準が下がった。

\* (評価項目2,3) A:非常に良好であった。 B:良好であった。 C:やや改善の余地があった。 D:多くの改善すべき点が見受けられた。

# 尼崎市提案型事業委託評価表

作成日 平成29年3月16日

事業名	あまがさき環境オープンカレッジ推進事業 (環境保全の啓発・活動支援事業の一部)		
事業者の名称	NPO法人 あまがさき環境オープンカレッジ		
契約期間	平成28年 4月 1日 ~ 平成29年 3月31日 (3年目)		
業務の概要	あまがさき環境オープンカレッジ事業に係る事務局業務等		
所管課・課長名	経済環境局	環境部	環境創造課 吉岡 辰郎
評価対象期間	平成28年 4月 1日 ~ 平成29年 2月28日		

評価項目	説明	評価	評価コメント
<b>1 事業の効果</b>			
市民サービス	市民サービス向上の取組がされているか	A	市民一人ひとりに対し、時間をかけて丁寧に対応することで、質の高い市民サービスを維持している。
市民ニーズ	市民ニーズが的確に把握されているか		
シチズンシップ等の向上	市民のシチズンシップや団体の公共的分野を担う力の向上につながっているか		
地域経済活性化	地域経済の活性化への配慮がされているか		
経費節減等	効率化、経費節減の取組がされているか		
<b>2 事業実施状況</b>			
計画性・透明性	計画的に事業が実施され透明性が確保されているか	A	事業計画書に基づき、事業を実施している。収支状況も良好である。
収支状況	収支状況が適切かつ良好であるか		
<b>3 事業執行体制</b>			
人員配置	合理的な配置であるか	B	各種マニュアルが整備され、安定的な運営がなされている。
危機管理	事故時等の体制等が整備されているか		
情報管理	個人情報等の管理が適切であるか		

<b>主に取組んでいる事業内容・進捗状況</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境学習、活動の拠点施設を駅前に開設・運営</li> <li>・あまがさき環境オープンカレッジの事務局業務</li> <li>・環境関連図書、環境学習支援用品の管理・貸出・補充</li> </ul>

<b>取組んでいる事業内容等の評価</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・拠点施設を駅前に移転し、土日も営業することにより、来館者数は委託前よりも非常に多い数で推移している。</li> <li>・拠点施設で定期的に開催する講座も定着し、毎回、一定数の参加者がみられる。拠点施設の認知が進むとともに、市民の日常に環境活動が根付くきっかけとなっている。</li> <li>・エコあまフェスタや主催事業の参加者数も委託前と比べて大幅に増加し、環境啓発が進んでいる。</li> </ul>

総合評価	評価の理由、今後の課題等
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講座等への参加者が増え、拠点施設やあまがさき環境オープンカレッジに対する認知が進んでいる。</li> <li>・市民目線で市民一人一人に対し時間をかけて丁寧に対応するため、新たに環境活動に携わる人や連携団体が増え、環境活動の輪が広がっている。</li> <li>・事業委託が3年目を迎え、市民主体の環境活動が安定して行われている。</li> <li>・今後は人員体制について運用方法を見直すとともに、3年間の実績を活かし、受託業務をより円滑にかつ内容もより充実させることが期待される。</li> <li>・現行の施設設置場所が建替えにより解体されるため、新たな移転場所を検討し、平成29年度中に移転する必要がある。</li> </ul>

\* 評価は、A～Dの4段階評価とする。

\* 確認調査の結果をチェックリストに記入する。更に1～3の大項目ごとに評価を行った後、総合評価を行うこと。

\* (評価項目1) 行政実施時と比較して、A:非常に効果があった。 B:効果があった。 C:同等の実施水準であった。 D:実施水準が下がった。

\* (評価項目2,3) A:非常に良好であった。 B:良好であった。 C:やや改善の余地があった。 D:多くの改善すべき点が見受けられた。